

授業科目 中国語によるコミュニケーション (自由科目)

【担当教員名】 田口一郎	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・健康・社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

<一般目標：G I O>

実際に運用することを前提とした話し言葉としての中国語能力を習得するという、中国語コミュニケーション能力をさらに高める。

<行動目標：S B O>

- 1 ピンインのきちんとした発音に安定性をもたせる。
- 2 「中国語によるコミュニケーション」で学んだもの以外に、さらに数十の文型を応用し、使用できる。
- 3 実際の会話にふさわしい言語反応速度を養成する。
- 4 重要語句の使用法を学び、文法的に安定した表現ができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題
1	授業の概観・説明		講義・実習
2	中国語会話の実践	1	実習
3	同上	1	同上
4	同上	1.2	同上
5	同上	1.2	同上
6	同上	2.3.	同上
7	同上	2.3.	同上
8	同上	2.3.	同上
9	同上	2.3.	同上
10	同上	2.3.	同上
11	同上	2.3.	同上
12	同上	2.3.	同上
13	同上	2.3.	同上
14	同上	2.3.	同上

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	CD付き はじめての中国語会話	紹文周	ナツメ社	2001年
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 平常点及び授業中の小テストによる。	【履修上の留意点】 予習は不要。しかし授業中に解説した短文は全て暗記してもらうので十分な復習が要求されます。
-----------------------------	---